9月場所予想番付

（年齢は、初日前日までの年齢）

大相撲星取クイズはこの"予想番付"に従って行います。日本相撲協会による本番付は、8月26日(月)に発表されます。

力士カルテ	9月場所過去の成績 '21	'22	'23	過去1年間の番付毎の力士と勝敗 9月	11月	1月	3月	5月	7月	2024 3月	2024 5月	2024 7月	幕内 年間出場勝率 通算出場勝率（下段は勝敗）休場は省く	優勝 三賞 金星	年齢 身長 体重	部屋 出身 大学	東 外国	（よみがな） 大学	番付 No	力士名	番付	番付 No	西 外国	（よみがな） 大学	力士名	部屋 出身 大学	年齢 身長 体重	優勝 三賞 金星	幕内 年間出場勝率 通算出場勝率（下段は勝敗）休場は省く	2024 3月	2024 5月	2024 7月	過去1年間の番付毎の力士と勝敗 9月	11月	1月	3月	5月	7月	9月場所過去の成績 '21	'22	'23	力士カルテ
横綱在位18場所目の名古屋場所、慢性的な両膝や腰の痛みを抱え2場所連続10度目の休場後も白星発進。6日目終了時点で2差をつけての単独1位は1998年春場所以来。中日でストレート勝ち越しを決め、初日から10連勝し、終盤2連敗で優勝決定戦になるも、これを制し10度目の優勝を決める。優勝回数二桁は、史上15人目。	横綱 13-2 優勝	横綱 5-5・5休	横綱 0-0・15休	照ノ富士 0-0 15休	照ノ富士 0-0 15休	照ノ富士 13-2 優勝	照ノ富士 2-5 8休	照ノ富士 0-2 13休	照ノ富士 12-3 優勝	横綱 2-5-8	横綱 0-2-13	横綱 12-3 優勝 ★	69.2% 27-12 / 64.1% 364-204	10回 9回 0回	32歳 192cm 176kg	伊勢濱 モンゴル	外	てるのふじ	1	照ノ富士	横綱	1	外	ことざくら	琴櫻	佐渡嶽 千葉	26歳 189cm 175kg	0回 6回 0回	大関 10-5 ★	大関 11-4 ★	大関 10-5 ☆★	貴景勝 11-4 優勝	霧島 13-2 優勝	豊昇龍 10-4 1休	豊昇龍 11-4	琴櫻 11-4	豊昇龍 9-4 2休	前筆 5-8・2休	関脇 8-7	関脇 8-7	初優勝で大関昇進を決めた昨年の名古屋場所以来2度目の優勝を見据え挑んだ場所。黒星スタートも、2日目から2連勝。その後連敗せず中日を5勝3敗で折り返す。白星を重ね11日目に勝ち越し9勝。13日目「右内転筋挫傷」で、今年初場所以来5度目の休場。
6月、千葉県松戸市の部屋で稽古再開。岐阜県羽島市で大関琴櫻の襲名祝賀、激励会。黒星スタートも、2日目から6日目からの3連勝で、中日を6勝2敗で折り返す。10日目に勝ち越すも、その後3連敗と失速し、10勝5敗。土俵際での逆転勝利が多く、腰高が課題。	前3 3-7・5休	前2 8-7	関脇 9-6	霧島 9-6	貴景勝 9-6	霧島 11-4	霧島 5-10	豊昇龍 10-5	琴櫻 10-5	大関 10-5 ★	大関 11-4 ★	大関 10-5 ☆★	71.1% 64-26 / 60.7% 219-142	0回 6回 0回	26歳 189cm 175kg	佐渡嶽 千葉			3	琴櫻	大関	4		ほうしょうりゅう	豊昇龍	立浪 モンゴル	25歳 188cm 142kg	1回 3回 0回	66.7% 58-29 / 60.6% 215-140	大関 11-4	大関 10-5	大関 9-4-2 ★	貴景勝 11-4 優勝	霧島 13-2 優勝	豊昇龍 10-4 1休	豊昇龍 11-4	琴櫻 11-4	豊昇龍 9-4 2休	前筆 5-8・2休	関脇 8-7	関脇 8-7	初優勝で大関昇進を決めた昨年の名古屋場所以来2度目の優勝を見据え挑んだ場所。黒星スタートも、2日目から2連勝。その後連敗せず中日を5勝3敗で折り返す。白星を重ね11日目に勝ち越し9勝。13日目「右内転筋挫傷」で、今年初場所以来5度目の休場。
夏場所は二桁勝利で大関取りの起点を作る。長い腕は出るも、立ち合いの踏み込みが足りず黒星スタート。不戦勝の後、連勝と連敗で中日を五分の星で折り返す。11日目から2連敗も、13日目にも大関を破って連勝し、4場所連続の勝ち越し。	＋5 13-2 十優	小結 0-0・15休	前2 9-6	大栄翔 10-5	大栄翔 9-6	琴ノ若 13-2 技能	大栄翔 6-9	若元春 4-8 3休	阿炎 8-7	小結 9-6 ★★	関脇 10-5 ★★	関脇 8-7 ★★	55.6% 50-40 / 55.6% 254-203	1回 5回 3回	30歳 187cm 165kg	錣山 埼玉			11	阿炎	関脇	12		おおのさと	大の里	二所関 石川 日体大	24歳 192cm 181kg	1回 6回 0回	71.7% 43-17 / 71.7% 43-17	前5 11-4 敢技 ★	小結 12-3 優殊技 ☆★★	関脇 9-6 殊勲 ☆★	若元春 9-6	若元春 6-9	大栄翔 9-6	若元春 9-6	阿炎 10-5	大の里 9-6 殊勲	入門前 0-0	入門前 0-0	＋14 12-3	夏場所、史上最速の初優勝。幕内通算8場所目で挑んだ場所。得意の右差しを対戦相手に研究され、2連敗スタート。持ち味の速攻相撲を取り戻し、5日目から4連勝。11日目から横綱、大関を破り、13日目不戦勝で勝ち越し。9勝を挙げ、2度目の殊勲賞を獲得。新入幕から4場所連続の三賞受賞は史上初。
夏場所大関から陥落し、10勝で大関復帰に挑んだ場所。動きがよく、しぶとい取り口を見せ3連勝スタート。4日目から足が出ず、体が浮いた状態で3連敗。7日目と11日目に大関を破るも、13日目に6敗目を喫し、大関への復帰ならず。千秋楽に白星を挙げ勝ち越し。	前2 9-6	小結 9-6	大関 9-6	琴ノ若 9-6	琴ノ若 11-4 敢闘			霧島 8-7		大関 5-10 ★	大関 1-6-8	関脇 8-7 ★★	57.3% 47-35 / 56.2% 221-172	2回 4回 0回	28歳 186cm 148kg	音羽山 モンゴル	外	きりしま	13	霧島	関脇	14		たかけいしょう	貴景勝	常盤山 兵庫	28歳 175cm 165kg	4回 7回 3回	53.8% 35-30 / 62.0% 353-216	大関 8-6-1 ★	大関 0-2-13	大関 5-10							大関 8-7	大関 10-5	大関 11-4 優勝	体場明け、9度目の力士番で挑んだ場所。得意の押し、突きの威力、馬力が見られず、足も出ておらず黒星スタート。8日目から今場所初の2連勝も、12日目から4連敗。5勝10敗で終え、2度目の大関陥落。秋場所10勝で大関復帰に期待。
幕内優勝経験者、幕内通算50場所目で、今年の春場所以来の三役復帰の場所。初日に大関を破るも、下からの突き上げが見られず、2日目からは2連敗。4日目から4連勝も8日目から2連敗。その後も連勝と連敗を繰り返し、14日目に3場所振りの三役での勝ち越し。	前4 10-5 殊勲	関脇 7-8	関脇 10-5	錦木 5-10	阿炎 6-9	高安 2-4 9休	阿炎 9-6	朝乃山 0-0 15休	大栄翔 8-7	関脇 6-9 ★	前1 11-4 ★★	小結 8-7 ★	58.9% 53-37 / 52.9% 396-352	1回 7回 4回	30歳 182cm 165kg	追手風 埼玉			15	大栄翔	小結	16		ひらどうみ	平戸海	境川 長崎	24歳 178cm 138kg	0回 1回 0回	56.7% 51-39 / 53.9% 97-83	前4 9-6 ★	前2 9-6 ★	小結 10-5 技能 ★	翔猿 6-9	北勝富士 5-10	宇良 6-9	錦木 3-12	大の里 12-3 優殊技	平戸海 10-5 技能	下2 5-2	前16 7-8	前8 6-9	新三役で挑んだ場所。2連敗スタートも、前回優勝者を破り、さらに大関を破って中日5勝と白星先行。10日目から3連勝で、5場所連続の勝ち越し。終盤2連勝で10勝を挙げる。正攻法の相撲が評価され、役力士に4勝と健闘し初の技能賞を獲得。中学卒業後の2016年春場所に初土俵踏んだ、たたき上げの力士。
関脇5場所経験者で、幕内通算30場所目で挑んだ場所。2連敗スタートも、3日目から右を差し一気の攻めで4連勝。その後も白星を重ね、11日目に2場所連続の勝ち越し。14日目、通算3個目の金星獲得。12勝を挙げ3度目の敢闘賞を獲得。場所前に、青森県出身の一般女性と結婚していたことを明かす。挙式、披露宴は来年行う予定。	前筆 7-8	前10 8-7	前4 6-9	北勝富士 8-7	朝乃山 4-4 7休	若元春 10-5 殊勲	宇良 6-9	熱海富士 7-8	明生 4-11	前3 5-10 ☆★	前8 8-7	前6 12-3 敢闘 ☆	53.5% 46-40 / 52.1% 228-210	0回 4回 3回	29歳 184cm 170kg	常盤山 千葉			17	隆の勝	前1	18		とびざる	翔猿	追手風 東京 日本大	32歳 173cm 136kg	0回 2回 2回	47.8% 43-47 / 49.4% 177-181	前4 8-7 ★★	前3 6-9	前4 9-6 ★	明生 7-8	宇良 8-7	熱海富士 6-9	朝乃山 9-6	大栄翔 11-4	熱海富士 7-8	前8 7-8	前筆 10-5 殊勲	小結 6-9	幕内通算24場所目で挑んだ場所。黒星スタートも、2日目から動きの速い相撲で4連勝し、途中六勝で白星先行。終盤2連勝し、9勝を挙げ、2場所振りの勝ち越し。通算700回出場を達成。
幕内通算7場所目で、新三役を目指した場所。得意の右四つ、寄りで3場所連続2大関を破る。4日目から得意の左前廻しが掴めず4連敗。中日に白星を挙げ今場所初の2連勝も連敗が続き、2場所連続了勝止まり。新三役昇進はまたもお預け。腰の重い力士。9月3日に22歳を迎える。秋場所は、ゲンのいい場所。	下24 5-2	＋3 8-7	前15 11-4 敢闘	阿炎 9-6	正代 6-9	翠富士 5-10	熱海富士 8-7	平戸海 9-6	若元春 6-9	前2 8-7 ★★	前1 7-8 ★★	前1 7-8 ★★	55.6% 50-40 / 51.4% 54-51	0回 2回 0回	22歳 186cm 183kg	伊勢濱 静岡			19	熱海富士	前2	20		おうほう	王鵬	大嶽 東京	24歳 191cm 176kg	0回 0回 1回	50.0% 45-45 / 49.3% 111-114	前3 7-8 ☆	前4 6-9 ★★	前6 9-6	朝乃山 9-6	明生 4-11	阿炎 8-7	明生 6-9	豪ノ山 6-9	御嶽海 7-8	＋6 7-8	前13 7-8	前7 5-10	名古屋入りしてから精力的に出稽古。幕内通算15場所目で挑んだ場所。白星スタートも、2日目から2連敗。4日目から2連勝、7日目から3連勝し、中盤白星先行。10日目から2連敗も、12日目から2連敗で9場所振りの勝ち越し。変場は突き、押しが汗で滑ってしまうと語る。幕内連続出場200回を達成。
所属の時津風部屋は、6月下旬に沖縄、宮古島で合宿。大関経験者、幕内通算51場所目で挑んだ場所。2連敗スタートも、土俵際での粘りを見せ、大関だった2年前の名古屋場所以来の6連勝。連敗せず10勝を挙げ、2場所振りの勝ち越し。昨年春場所以来の二桁勝利。	大関 8-7	大関 4-11	前3 8-7	正代 8-7	高安 10-5	豪ノ山 5-10	王鵬 7-8	高安 7-3 5休	高安 0-2 13休	前10 8-7	前9 7-8	前10 10-5	47.8% 43-47 / 51.7% 390-365	1回 7回 2回	32歳 184cm 169kg	時津風 熊本 東農大	大	しょうだい	21	正代	前3	22		みたけうみ	御嶽海	出羽海 長野 東洋大	31歳 180cm 167kg	3回 10回 2回	52.2% 47-43 / 55.1% 423-344	前10 9-6	前7 8-7	前2 7-8 ★	玉鷲 2-13	翔猿 7-8	北勝富士 4-5 6休	隆の勝 5-10	翔猿 6-9	豪ノ山 5-10	関脇 9-6	大関 4-11	前11 9-6	幕内最高優勝3回、大関経験者で、昨年名古屋場所以来の幕内上位で挑んだ場所。体がよく動き、新関脇を破っての白星スタート。2日目から3連敗も、5日目に大関を破ってから2連勝。7日目から3連敗し、11日目に敗れ後がなくなる。12日目から2連勝するも、14日目に負け越し。通算800回出場達成。
幕内通算5場所目で、自己最高位で挑んだ場所。粘りを見せ2連勝スタート。その後連敗せず幕内で自身最速の11日目に勝ち越し。13日目に初の三役力士との対戦で初白星。終盤3連勝し、幕内初の二桁勝利。秋場所は、関取となって負け越しのない、ゲンのいい場所。	＋14 9-6	＋6 9-6	＋5 10-5	隆の勝 6-9	豪ノ山 8-7	翔猿 7-8	翔猿 8-7	王鵬 6-9	翔猿 9-6	前13 7-8	前13 8-7	前12 10-5	54.7% 41-34 / 54.7% 41-34	0回 0回 0回	31歳 176cm 143kg	木瀬 沖縄 日本大	大	ちゅらのうみ	23	美ノ海	前4	24		ことしょうほう	琴勝峰	佐渡嶽 千葉	25歳 191cm 162kg	0回 1回 0回	50.7% 38-37 / 47.0% 127-143	前9 8-7	前8 8-7	前7 8-7	宇良 9-6	錦木 7-8	正代 4-11	平戸海 9-6	宇良 7-8	宇良 6-9	＋8 9-6	前11 7-8	前14 5-10	幕内3場所連続勝ち越し中で挑んだ場所。黒星スタートも、2日目から3連勝。6日目から2連勝も、その後3連敗で五分の星。13日目から2連勝し、返り入幕から4場所連続の勝ち越し。休が柔らかく、四つでも突きでも相撲が取れる。6月9日に都内のホテルで挙式。前年の同日に婚姻届を提出。10月に長男が誕生。
休場明けで挑んだ場所。2連勝スタートするも、3日目から3連敗。6日目に大関を破ってから2連勝するも、中日から6連敗し、2場所連続の負け越し。返り三役ならず。幕内で2場所連続の負け越しは初。右足親指の状態が不安。	＋3 8-7	前6 10-5	関脇 9-6	豪ノ山 9-6	阿武咲 3-12	竜電 3-12	翠富士 7-8	阿武咲 7-8	阿武咲 0-4 11休	関脇 9-6 ★★	関脇 4-8-3	前2 6-9 ★	50.6% 44-43 / 57.4% 136-101	0回 2回 1回	30歳 187cm 143kg	荒汐 福島		わかもとはる	25	若元春	前5	26		わかたかかげ	若隆景	荒汐 福島 東洋大	29歳 182cm 135kg	1回 4回 0回	73.3% 11-4 / 60.6% 157-102	＋10 9-6	＋6 14-1 十優	前14 11-4	湘南乃海 7-8	翠富士 9-6	錦木 8-7	大の里 11-4 敢技	明生 10-5	湘南乃海 7-8	前3 9-6	関脇 11-4 技能	＋7 0-0・15休	幕内優勝1回、関脇経験者で、幕内通算21場所目で挑んだ場所。黒星スタートも、2日目、479日振りに幕内で白星を挙げると、そこから4連勝。9日目から3連勝、終始連敗せず勝ち越し。2022年秋場所以来、11場所振りの二桁勝利。相撲巧者が強さを発揮。秋場所は、昨年の休場以外全て勝ち越しと、ゲンのいい場所。
幕内通算7場所目で、2場所連続の勝ち越し中で挑んだ場所。体がよく動き、相手もよく見え、前に出る力がだいぶ付き、3連勝スタートも、8日目から3連敗し五分の星に。12日目から3連敗し負け越し。千秋楽に大関を破るも7勝止まり。左四つ相撲が得意も、立ち合いの厳しさが課題。	下9 4-3	下5 5-2	前5 7-8	阿武咲 9-6	湘南乃海 7-8	金峰山 7-8	剣翔 2-3 10休	尊富士 0-0 15休	隆の勝 12-3 敢闘	前12 9-6	前10 9-6	前5 7-8 ★	47.8% 43-47 / 50.5% 53-52	0回 1回 0回	26歳 194cm 190kg	高田川 神奈川		しょうなんのうみ	27	湘南乃海	前6	28		うら	宇良	木瀬 大阪 関西大	32歳 175cm 142kg	0回 1回 2回	46.7% 42-48 / 50.0% 166-166	前1 6-9 ★★★	前4 7-8	前4 6-9	竜電 6-9	隆の勝 5-6 4休	湘南乃海 4-11	豪ノ山 10-5	翠富士 5-10	王鵬 9-6	＋6 7-8	前3 8-7	前4 9-6	幕内通算24場所目で、3場所連続の負け越し中で挑んだ場所。序盤の動きがよく2連勝スタート。5日目から大関横綱戦で粘りを見せ、善戦するも5連敗。11日目から3連敗で4場所連続の負け越し。終盤2連勝するも、6勝止まり。低く当たっての攻めを覚えられ、攻めきれず。攻め手の工夫が課題。
9場所振りに三役を目指した場所。初日に大関を破り白星スタートも、2日目から2連敗、5日目から4連敗し負け越し。11日目、29歳となった日に白星も、終盤3連敗し、4勝止まり。秋場所は、負け越しが1度と、ゲンのいい場所。幕内通算500回出場達成。	関脇 8-7	前2 8-7	前筆 7-8	高安 10-5	北青鵬 7-8	一山本 5-10	金峰山 6-7 2休	錦木 5-10	琴勝峰 8-7	前2 6-9 ☆	前5 10-5	前1 4-11 ★	44.4% 40-50 / 48.3% 243-260	0回 2回 2回	29歳 180cm 156kg	立浪 鹿児島			29	明生	前7	30		みどりふじ	翠富士	伊勢濱 静岡 近畿大	28歳 174cm 117kg	0回 1回 0回	48.9% 44-46 / 49.2% 118-122	前5 7-8 ★★	前6 5-10	前10 8-7	王鵬 5-10	金峰山 8-7	朝乃山 9-3 3休	玉鷲 7-8	御嶽海 8-7	佐田の海 5-10	＋11 8-7	前筆 7-8	前9 10-5	幕内通算17場所目で挑んだ場所。両足首にテーピングをしての出場も、白星スタート。2日目から2連敗するも、中盤で白星先行。勝ち越しのかかった12日目から2連敗も、14日目で昨年九州場所以来の勝ち越し。8月30日に28歳を迎える。
三役経験者で、返り入幕で挑んだ場所。立ち合い馬力が見られず、黒星スタート。2日目に白星も、3日目から3連敗し、序盤黒星先行。6日目から3連勝し中日を五分の星で折り返す。その後も、白星を重ね12日目に勝ち越し。千秋楽に勝って二桁勝利を挙げる。立ち合い変化が目立った場所。	前11 11-4	前6 7-8	前10 9-6	琴恵光 6-9	遠藤 5-10	北青鵬 2-4 9休	阿武咲 9-6	隆の勝 8-7	竜電 3-12	前16 5-10	＋3 12-3	前14 10-5	45.3% 34-41 / 49.9% 443-444	0回 6回 7回	33歳 184cm 149kg	追手風 石川 日本大	大	えんどう	31	遠藤	前8	32		ごうのやま	豪ノ山	武隈 大阪 中央大	26歳 178cm 160kg	0回 1回 0回	47.8% 43-47 / 50.5% 53-52	前6 10-5	前2 6-9 ★	前3 5-10 ★	平戸海 6-9	熱海富士 11-4 敢闘	平戸海 8-7	高安 11-4	琴勝峰 8-7	金峰山 4-11	下36 5-2	＋12 6-9	前5 9-6	幕内通算2場所目で、自己最高位で挑んだ場所。レスリング経験者の動き、前傾姿勢の攻め、前に落ちず3連勝スタート。5日目の取組で右手中指を痛め、6日目から4連敗。10日目から3連勝するも、勝ち越しのかかった13日目から3連敗し、千秋楽に負け越し。立ち合いの当たりが課題。
黒星スタートも、癖の引きが見られず、前によく攻め2日目から3連勝。5日目から、長い腕を活かしきれず3連敗。中日を五分の星で折り返すも、10日目から2連敗。終盤2連勝し、千秋楽で勝ち越し。31年振りの北海道出身三役を目指したいと語る。ここ数場所、低い立ち合いからの当たりで馬力が付いてきた。	前15 4-11	前13 6-9	＋7 13-2 十優	翠富士 10-5	妙義龍 6-9	御嶽海 6-9	北勝富士 6-9	玉鷲 7-8	欧勝馬 7-8	前11 7-8	前12 8-7	前11 8-7	52.0% 39-36 / 46.6% 109-125	0回 1回 0回	30歳 188cm 150kg	放駒 北海道中央大	大	いちやまもと	33	一山本	前9	34		おうしょうま	欧勝馬	鳴戸 モンゴル 日体大	27歳 190cm 158kg	0回 1回 0回	56.7% 17-13 / 56.7% 17-13	＋4 11-4	前10 10-5 敢闘	前9 7-8	伯桜鵬 0-0 15休	御嶽海 8-7	明生 9-6	琴勝峰 8-7	正代 7-8	玉鷲 7-8	外 0-0	＋13 8-7	＋4 8-7	幕内通算2場所目で、自己最高位で挑んだ場所。レスリング経験者の動き、前傾姿勢の攻め、前に落ちず3連勝スタート。5日目の取組で右手中指を痛め、6日目から4連敗。10日目から3連勝するも、勝ち越しのかかった13日目から3連敗し、千秋楽に負け越し。立ち合いの当たりが課題。
2連勝スタートし、3日目黒星も、4日目から2連勝と序盤白星先行。左足首の状態が悪く、左脚がもつれる場面が目立ち、6日目から3連敗。12日目に関取となって初の吊り出し、白星も、勝ち越しのかかった千秋楽に敗れ、3場所連続の7勝止まり。関取最年長の39歳、生涯戦歴122場所、幕内戦歴89場所を数える角界の鉄人。幕内1332回出場は、史上6位かつ現役では1位。	前4 6-9	前3 13-2 優殊	前3 2-13	金峰山 9-6	竜電 10-5	玉鷲 8-7	正代 8-7	湘南乃海 9-6	正代 10-5	前7 7-8	前9 7-8	前9 7-8	44.4% 40-50 / 47.9% 638-695	2回 4回 7回	39歳 189cm 176kg	片男波 モンゴル	外	たまわし	35	玉鷲	前10	36		ろうが	狼雅	二子山 ロシア	25歳 184cm 152kg	0回 0回 0回	46.7% 28-32 / 46.7% 28-32	前15 7-8	前15 7-8	前15 9-6	遠藤 9-6	琴恵光 2-8 5休	佐田の海 6-9	御嶽海 9-6	金峰山 8-7	翠富士 8-7	下6 3-4	下1 4-3	＋1 8-7	外国出身初「高校横綱」の幕内通算4場所目で、返り入幕から2場所連続の負け越し中で挑んだ場所。場所直前に左ふくらはぎを痛め、テーピングをしての出場。白星スタートも、その後2連敗、中日を5勝3敗で折り返す。9日目から3連敗するも、その後4連勝し、幕内初の勝ち越し。秋場所は、自己最高位で迎える。四つ相撲力士。立ち合い当たってからの廻しをもっと早くとる事が課題。
幕内通算53場所目で、2場所連続の勝ち越し中で挑んだ場所。2連勝スタートも、3日目から右四つになって寄る速攻相撲が生かせず5連敗。9日目から2連敗し、後がなくなり、その後連勝出来ず12日目に負け越し。終盤2連敗し、5勝止まり。	＋3 10-5	前5 9-6	前12 8-7	御嶽海 9-6	佐田の海 8-7	剣翔 9-6	一山本 7-8	佐田の海 9-6	一山本 8-7	前11 8-7	前11 9-6	前7 5-10	48.9% 44-46 / 47.1% 372-418	0回 2回 1回	37歳 182cm 144kg	境川 熊本			37	佐田の海	前11	38		かがやき	輝	高田川 石川	30歳 193cm 171kg	0回 0回 0回	46.7% 14-16 / 45.5% 280-335	＋4 7-8	＋5 11-4	前16 9-6	北青鵬 10-5	平戸海 9-6	玉鷲 10-5	佐田の海 8-7	北勝富士 7-8	錦木 5-10	前13 7-8	＋4 9-6	前16 5-10	幕内通算41場所目で、返り入幕で挑んだ場所。長い腕、大きな体を活かし、真っ向勝負に徹し、白星スタート。2日目から2連敗するも、6日目から2連勝で中日を五分の星で折り返す。9日目から3連勝し、13日目に2022年九州場所以来の勝ち越し。もっと腰を落とすことが課題。
幕内通算9場所目で挑んだ場所。首の状態が悪く、立ち合いから突張る取り口が目立ち5連敗スタート。6日目から3連勝し、中日を3勝5敗の黒星先行。9日目から4連敗し負け越し。本来は突き、押し相撲を得意としながら、四つや投げ、組む取り口も見せる。	外 0-0	＋12 10-5	前10 9-6	宝富士 7-8	玉鵬 8-7	隆の勝 10-5	剣翔 9-6	一山本 8-7	朝乃山 3-2 10休	前7 6-7-2 ★	前10 8-7	前8 4-11	47.7% 42-46 / 48.1% 64-69	0回 1回 0回	27歳 195cm 176kg	木瀬 カザフスタン 日本大	外 大	きんぼうざん	39	金峰山	前12	40		ぶしょうざん	武将山	藤島 茨城	28歳 171cm 178kg	0回 0回 0回	40.0% 12-18 / 33.3% 20-40	＋5 9-6	＋2 9-6	前16 8-7	佐田の海 8-7	玉鷲 9-6	妙義龍 5-10	錦富士 0-4 11休	美ノ海 5-10	美ノ海 10-5	＋5 8-7	＋4 8-7	＋5 9-6	幕内通算4場所目で、返り入幕で挑んだ場所。黒星スタートも、2日目から2連勝。7日目から2連勝で中日を5勝3敗で折り返す。11日目から2連敗も、13日目から2連勝し、幕内で初の勝ち越し。
モンゴル出身。高校から日本に相撲留学し、日体大では4年生で学生横綱のタイトルを獲得。昨年九州場所に、幕下15枚目付出で初土俵を踏み、5場所目で挑んだ場所。よく前に攻め、廻しを掴んでの正攻法な取り口で、4連勝スタート。中日から3連敗も、その後連敗せず、13日目に勝ち越し、9勝を挙げ新入幕。初土俵以来負け越し知らずのザンバラカエの異色。	入門前 0-0	入門前 0-0	外 0-0	妙義龍 10-5	宝富士 6-9	美ノ海 7-8	竜電 6-9	水戸龍 2-9 4休	北勝富士 6-9	下2 5-2	＋12 13-2	＋1 9-6	新入幕 – / 新入幕 –	0回 0回 0回	24歳 184cm 160kg	阿武松 モンゴル 日体大	外 大	おうのかつ	41	阿武剋	前13	42		たかやす	高安	田子浦 茨城	34歳 188cm 181kg	0回 12回 5回	63.5% 40-23 / 56.5% 573-441	前8 11-4	前3 7-3-5 ★★	前3 0-2-13	錦富士 5-10	剣翔 9-6	遠藤 5-10	美ノ海 7-8	美ノ海 8-7	宝富士 5-10	小結 4-8・3休	前4 11-4 敢闘	前7 10-5	6月下旬、腰に予兆があり名古屋入りを遅らせ治療。大関15場所経験者、幕内通算78場所目で挑んだ場所。黒星スタートも、2日目「左大胸筋部分断裂で全治3週間の見込み」と診断書を提出し休場。休場は、2場所連続、通算17度目。
隊の状態が悪く、4場所連続の負け越し中で挑んだ場所。稽古不足で、前に攻めるも3連敗スタート。4日目から3連勝するも、7日目から3連敗。10日目から2連勝と挽回するも、終盤2連敗し5場所連続の負け越し。	前2 2-3・10休	前8 10-5	前筆 8-7	碧山 5-10	友風 7-8	琴勝峰 9-6	錦富士 8-7	竜電 10-5	若隆景 11-4	前9 6-9	前11 7-8	前13 6-9	42.9% 36-48 / 51.5% 345-325	0回 3回 7回	32歳 184cm 161kg	八角 埼玉 日体大	大	ほくとふじ	43	北勝富士	前14	44		りゅうでん	竜電	高田川 山梨	33歳 189cm 155kg	0回 2回 0回	42.2% 38-52 / 47.3% 220-245	前13 6-9	前14 10-5	前8 3-12	琴勝峰 5-10	一山本 11-4 敢闘	阿武咲 10-5	北の若 3-12	欧勝馬 10-5 敢闘	遠藤 10-5	下7 0-0・7休	前12 11-4	前6 6-9	幕内通算32場所目で挑んだ場所。上体と下半身のバランスが悪く、粘り腰、力強さ、しぶとさが見られず、2連敗スタート。3日目に白星を挙げるも、4日目から2連敗。連勝出来ず、9日目で後がなくなる。10日目白星も、11日目から5連敗し3勝止まり。通算1000回出場達成。
福島県須賀川市出身の25歳。初土俵は、2022年夏場所。十両6場所目で挑んだ場所。黒星スタートも、2日目から5連勝と好調。中日から4連勝し、自身最速の10日目に勝ち越し。連敗せず初の12勝で十両優勝を決め新入幕。得意は、右四つ、寄り。自分の型は持つも、立ち合いで変化が目立つ。	入門前 0-0	二44 7-0 二優	＋12 8-7	熱海富士 11-4 敢闘	東白龍 5-10	友風 5-10	妙義龍 6-9	時疾風 6-9	千代翔馬 5-5 5休	＋5 7-6-2	＋6 6-9	＋8 12-3 十優	新入幕 – / 新入幕 –	0回 0回 0回	25歳 186cm 166kg	二所関 福島 日体大	大	しろくま	45	白熊	前15	46		おうのしょう	阿武咲	阿武松 青森	28歳 177cm 165kg	0回 4回 2回	48.1% 38-41 / 50.9% 297-287	前8 9-6	前5 7-8	前5 0-4-11	千代翔馬 3-12	剣翔 8-7	大の里 11-4 敢闘	狼雅 7-8	狼雅 7-8	狼雅 9-6	前6 10-5	前7 5-10	前6 9-6	3連敗スタートし、4日目「右足関節炎、右膝腱旧性後十字靭帯損傷で3週間の安静、加療を要する見込み」と診断書を提出し休場。師匠の阿武松親方によると、古傷を抱える右膝の状態も悪化、再出場はせず手術を検討。休場は、昨年春場所以来通算6度目。
幕内通算38場所目で、2場所連続の負け越し中で挑んだ場所。持ち味の重さが生かせず、相手の動きに反応できず3連敗スタート。3場所連続の負け越し。重い腰を活かし11日目から4連勝し、5勝まで挽回。勝ち方が分からなくなったと語る場所。8月25日に34歳を迎える。	＋10 10-5	前4 6-9	小結 5-10	輝 5-10	狼雅 5-10	宝富士 6-9	遠藤 5-10	友風 2-13	輝 9-6	小結 3-12 ☆	前7 5-10	前11 5-10	36.7% 33-57 / 45.1% 256-312	0回 1回 2回	34歳 186cm 183kg	伊勢海 岩手		にしきぎ	47	錦木	前16	48		きたのわか	北の若	八角 山形	23歳 191cm 150kg	0回 0回 0回	26.7% 8-22 / 26.7% 8-22	前14 3-12	＋5 8-5-2	＋3 8-7	剣翔 8-7	錦富士 6-9	大奄美 7-8	宝富士 9-6	武将山 4-11	武将山 8-7	下11 6-1	＋11 10-5	＋2 8-7	2018年高校横綱。場所前は豊富な出稽古。幕内2場経験者。黒星スタートも、2日目から2連勝。中日から3連敗し黒星先行。11日目から3連勝し、千秋楽に勝ち越し返り入幕。秋場所は、2019年の初土俵以来負け越しがない、ゲンのいい場所。得意は、突張り、右四つ、寄り、上手投げ。
幕内通算74場所目で挑んだ場所。体がよく動き、白星スタート。4日目から得意の左がなかなか差せず5連敗。9日目から力を発揮し2連勝するも、終盤3連敗し、5勝止まり。15日間の長丁場は「きついと本音を漏らす37歳。	前5 8-7	前5 5-10	前12 7-8	大翔鵬 3-12	北の若 5-10	島津海 9-6	尊富士 13-2 優殊敢技	剣翔 3-12	錦富士 6-9	＋1 8-7	前16 9-6	前13 5-10	44.0% 33-42 / 46.7% 518-592	0回 1回 3回	37歳 186cm 169kg	伊勢濱 青森 近畿大	大	たからふじ	49	宝富士	前17	■補欠補充順■ この番付の番付順に補充されます				横綱大関 ①『補欠0点指定力士』 ②次の順に未使用力士が代入『西大関「豊昇龍」、東大関「琴櫻」、東横綱「照ノ富士」』 関脇以下 ①『補欠1点指定力士、補欠0点指定力士』 ②次の順に未使用力士が代入『東前1「隆の勝」、西前1「